

「五葉山の魅力」

五葉山自然倶楽部
創立10周年に寄せて

34

ほればれする立派な白ブナは、天を突いて真っ直ぐ伸びている。樹齢は二百年を超え、直径一呎位、高さは二十五、六呎。文字通り林立している。五葉山麓にある「ブナの広場」の半世紀前の森林風景である。今は森林浴や自然観察会のメイン会場となっている。

戦後の復興期を経て、新たな成長の時代へと準備を進め、慌ただしさの中にも活気と意欲が満ちあふれていた昭和三十一年。

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。

白ブナは、フロートリング加工され鉄道の客車や貨車の床に、そしてバスの床に使用された。五葉山麓の「ブナの広場」にあった白ブナも、こうした需要背景から切り出された。私は伐採を依頼され、結果として見事な森林を失いさせてしまう役割をした。

翌年、気仙沼の会社で「船材にしたい」とケヤキの大木を探していた。見つげ出したのは五葉山麓のケヤキ。樹齢は優に三百年は超えていただろう。今まで見たこともない見事な木であった。

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。

悔やまれるブナの伐採

住田町上有住 佐々木 秀男

戦後の復興期を経て、新たな成長の時代へと準備を進め、慌ただしさの中にも活気と意欲が満ちあふれていた昭和三十一年。

翌年、気仙沼の会社で「船材にしたい」とケヤキの大木を探していた。見つげ出したのは五葉山麓のケヤキ。樹齢は優に三百年は超えていただろう。今まで見たこともない見事な木であった。

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。

私は二十八歳になり、三年間の弟子入り修業の後に木挽(こび)きを一人やれるようになっていた。二山売れば一軒家が建つ」と言われた時代である。

翌年、気仙沼の会社で「船材にしたい」とケヤキの大木を探していた。見つげ出したのは五葉山麓のケヤキ。樹齢は優に三百年は超えていただろう。今まで見たこともない見事な木であった。

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。

私は二十八歳になり、三年間の弟子入り修業の後に木挽(こび)きを一人やれるようになっていた。二山売れば一軒家が建つ」と言われた時代である。

翌年、気仙沼の会社で「船材にしたい」とケヤキの大木を探していた。見つげ出したのは五葉山麓のケヤキ。樹齢は優に三百年は超えていただろう。今まで見たこともない見事な木であった。

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。



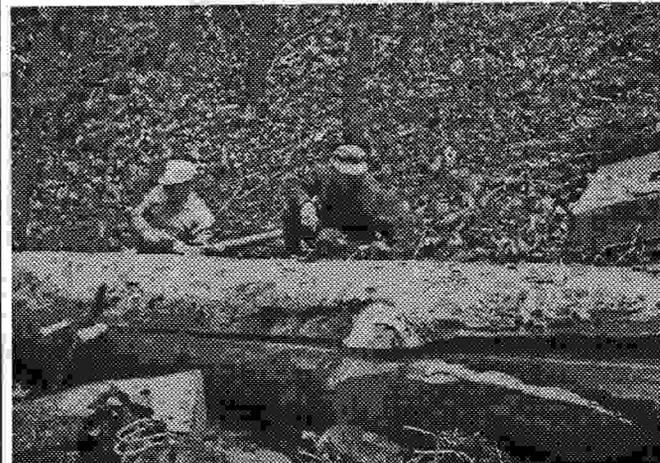
「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

「いま求める収入と将来に残す貴重な財産」

山麓自然観察会」には、上住小学校五、六年生の児童、保護者、先生、インストラクターの総勢八十三名が参加。

参加した子どもたちや保護者が自分と向き合い、森とのふれあいを通じて感じたこと、思ったことを記したこの記録集

【執筆者プロフイー】住田町上有住在任、七十四歳。木挽き、出稼ぎ、地元での会社員、自営のクレーン運転手などを経て今は農業。コム、野菜を作る。お寺や神社など郷土史を研究し、「物好き」と言われることにご満悦。趣味はパチンコ。



樹齢300年を超えるケヤキの大木。チェーンソーで2つに挽く筆者(左)。かつてのような見事な森は今はない